

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学 心臓血管外科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2019年11月 福島県立医科大学医学部 心臓血管外科学講座 横山 斉

【研究課題名】大動脈末梢動脈救急治療における医療機関連携に関する多施設観察研究

【研究期間】 2019年11月～2024年12月31日

【研究の意義・目的】

地域医療機関から本院に搬送されてくる血管外科・心臓外科分野の救急症例は患者到着後、速やかな治療開始が求められています。そのためには患者さんが到着する前にあらかじめ治療用医療機器や手術機器および手術室を準備できていることが理想的であり、それが治療成績向上につながると考えています。

近年 ICT（情報通信技術）が進歩し、これを遠隔医療に応用しようとする動きの中、遠隔医療相談アプリ”JOIN”が開発され、2016年から本研究を主導する旭川医科大学、病院において心臓血管外科救急に JOIN を応用しその有用性と安全性が検証されてきました。今回、そうした病院間情報伝達の実情を全国多施設で調査するとともに、心臓血管外科救急においても ICT を用いた遠隔医療相談がこういった疾患、状況で有用であるのかを観察することを目的に本研究を計画しました。

この研究には、2017年1月1日から2022年12月末日までに全国13施設の参加施設で心臓血管外科緊急手術を受けられた患者さんを対象としており、遠隔医療を利用せずに電話連絡や救急隊経由で搬送された患者さんも遠隔医療相談システムを利用した情報連携のもとで搬送された患者さんも対象となります。遠隔医療は、当研究参加施設（A病院とする）との間で JOIN などの遠隔医療相談システムを用いた病院間情報伝達連携関係にある地域病院（B病院とする）において、心臓血管救急患者が発生、あるいは搬入された場合に利用されるもので、B病院で撮影した画像などの診療情報を A 病院にクラウド上で送信し、患者さんが A 病院に到着する前に、病状の詳細や精細な画像を A 病院の専門医や関連する各種診療科医師、看護師、臨床検査技師などに伝えるシステムです。救急患者が専門病院到着前に、専門医による画像評価ができ、同時に複数の医師や多診療科・多職種で検討が行えるようにすることで、緊急手術例であっても詳細な術前検討を行い、適確な治療方針決定を行うメリットもあると考えられます。さらに、正確な情報をもとに、あらかじめ手術室を確保したり、必要が医療機器・器具を準備したりすることのできるため有用であると考えていますが、この新しい情報連携の仕組みによる医療の質の向上が全国のいろいろな医療環境の中でこういった地域状況でどういう症例で有用であるのかを観察評価することが必要と考え、それを明らかにすることを本研究の目的としています。加えて、A病院の専門医が B 病院から相談される症例の画像情報を閲覧して救急搬送の是非を判断することで、不要不急の病院間搬送を低減して、搬送に伴う医療者や患者さんの負担を軽減することも観察し、広域医療の改革に資する効果を検証することも意義があると考えております。

【研究の対象となる方】

2017年1月1日から2022年12月31日までに急性大動脈解離（AAD）、胸部大動脈瘤破裂（RTAA）、腹部大動脈瘤破裂（RAAA）、急性下肢動脈閉塞（ALI）を発症し本学附属病院で緊急手術を受けた患者。

【研究の方法】

調査項目として、当院到着から治療開始までの時間、ICT 利用の有無、治療内容、治

療経過を調査・観察・解析します。調査は当院へ緊急搬送された患者さんと、相談のみで実際には搬送されなかった患者さんも含みます。

また、こうした緊急を要する疾患治療においては病院全体の機能・質が治療成績に影響を与える可能性を考慮して、病院の年間手術数や循環器救急受け入れ体制などの質的指標を調査いたします。

さらに、医療者がこの新たな情報通信システムを使用して、どのような利点・効果あるいは欠点を実感しているのか、情報通信に関わる専門医、その他の診療科医師（麻酔科、救命救急科等）、看護師等にアンケート調査を実施します。

【研究組織】

福島県立医科大学

研究責任者	心臓血管外科学講座	教授	横山	齊
研究分担者	心臓血管外科学講座	講師	高瀬	信弥
		講師	若松	大樹
		助教	瀬戸	夕輝
		助教	山本	晃裕
		助手	新城	宏治
		助手	石田	圭一

研究代表施設 旭川医科大学病院 東 信良

共同研究施設

弘前大学病院	皆川正仁
秋田大学病院	山本浩史
山形大学病院	内田徹郎
東北大学病院	齋木佳克
自治医科大学さいたま医療センター	山口敦司
慈恵会医科大学柏病院	戸谷直樹
和歌山医科大学病院	西村好晴
大分大学病院	宮本伸二
鹿児島大学病院	曾我欣治
信州大学病院	和田有子
神戸大学	岡田健治

【他の機関等への試料等の提供について】

提出先 旭川医科大学病院 心臓血管外科 東 信良
提供項目および提供方法

- ・症例ごとの治療開始までの時間、治療経過と救命率を含むカルテ情報。搬入前画像情報の有無（クラウド型遠隔医療アプリ”JOIN”使用あるいは、その他のICT使用の有無）：Web上のデータベースに登録します。
- ・医療者（心臓血管外科医師、麻酔科・救命救急科医師、看護師ら約30名程度）へのアンケート調査：データを当施設で集計し、そのデータを責任施設へメール送信します。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部 心臓血管外科学講座
担当 高瀬 信弥
電話:024-547-1281 FAX:024-548-3926
E-mail:s-takase@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の問い合わせ先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部 心臓血管外科学講座 担当 高瀬 信弥

電話:024-547-1281 FAX: 024-548-3926

E-mail:s-takase@fmu.ac.jp

